

2024年11月8日

目黒区議会議長

おのせ 康 裕 様

加齢性の難聴をもつ者への補聴器購入助成制度の充実を求める陳情

<取扱い団体及び代表者> 目黒社会保障推進協議会議長 飯尾 亮彦

<提出者の氏名、住所、連絡先>

氏名：目黒生活と健康を守る会会長 首藤 甲三

住所：目黒区碑文谷1-19-11

電話番号：090-1451-4103

<陳情の理由>

日頃の区民福祉の向上へのご努力に敬意を表します

さて、私たちは昨年度において「目黒区における加齢性難聴者補聴器購入助成制度を創設」を求めて陳情をだしましたが、昨年11月より目黒区において同事業が開始されたことに関係各位に感謝申し上げます。

新たに開始された事業について区民からその対象や内容についてさらなる充実を求める意見が出ています。そこで下記についての陳情を提出します。

記

- 1 東京都の「高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業」による区への補助を最大限に活用し、1人当たりの補助金額を144,900円（目黒区の負担する金額は72,450円）とすること。
- 2 「補聴器現物給付」も選択できる制度とすること。
- 3 現行の「住民税非課税の方」とする対象者を限定することをあらため、所得制限を撤廃すること。
- 4 耳鼻咽喉科専門医など「聞こえ」の専門家と十分協議して制度設計をすすめること。